

## ◆生育状況について

3月中旬の桜開花予報によると、開花始は4月3日頃で平年より8日早く、昨年より5日早い予想となっている。季節予報では、今後気温は高いと予報されている。

今後の気温と土壤水分の状況によっても左右される、今後の生育状況をよく確認し、春作業を実施する。

## ◆開花期のかん水について（花器・若芽・新根は蛋白質と水分で育つ）

開花、結実、幼果肥大のエネルギー源は、貯蔵栄養と土壤水分です。成葉のない春先は、細根のそばに水が十分ないと吸われない。また、乾燥は柱頭への花粉の付着を悪くする。

この時期以降しばらくは、平年並みの降水量でも、不足する時期となるため、積極的に実施したい。時間帯は日中がよいが、日中に人工受粉等の作業がある場合は、夕方かん水して朝には乾く位にかん水する。

1. 3月：干天が30日程度続いたら、15mm程度のかん水を実施する。
2. 4月：干天が15日程度続いたら、30mm程度のかん水を実施する。

※10aに1mmのかん水には、水1,000lが必要です。

## ◆人工受粉について（品目別の詳細な内容は、品目情報確認）

### 1. 開葯を行い受粉する場合

- 1) 花の採集から開葯が終わるまで2日程度かかるため、受粉予定日から逆算して用意する。
- 2) 花粉の寿命は環境条件（高温・多湿・直射日光）に大きく左右され、養分浪費や雑菌などの繁殖により、日々発芽率が落ちていく。
- 3) 簡易な保管方法として、茶筒等密閉できる容器に花粉を包んで入れ、乾燥剤（食品等の包装内に入っているもので可）を入れ密閉し、冷暗所で保管する。
- 4) 日数が経過した花粉を使用する場合は、使用しないか、新しい花粉に混合して使用する。

### 2. 交互受粉する場合

- 1) 受粉樹から、交配が必要な品種へ、直接毛バタキをこすりつけて花粉を付着させ、交互に受粉する。

### 3. 受粉作業の留意点

- 1) 開花期に乾燥していると、花器発育不全や柱頭の粘りが少なくなるため、開花前にかん水を行なう。
- 2) 気温20℃以上であれば好条件下。高温や低温（15℃以下）条件下では、結実率が低下する。1日の中では、早くても午前9時からとし、午後は4時頃までとする。最もよいのは、適温の時間が長い、午前中。
- 3) 十分な結実を得るために、4～5分咲き・満開時・さらにもう1回の最低3回程度実施したい。
- 4) 開花は同じ樹の中でも、外・内部、枝先・基、勢力により異なるため、注意する。
- 5) 気象条件が悪い状況（気温、強風、降雨）が続く場合は、受粉回数を増やす。

### 4. 受粉作業の実際

- 1) 花粉の使用前順化をする。クーラーボックス等密封容器内に、濡らして絞ったタオルを入れる。花粉を入れた小袋の口を開けてから、容器に入れる。花粉が濡れないよう注意し、密封し、室温で2時間程度置き、その後使用する。
- 2) 綿棒1回に花粉をつける事により、数十花の交配ができる。
- 3) 着果させたい花を狙い、柱頭に花粉をつける。不要な花に受粉しない事により、摘果作業の軽減につながる。
- 4) 綿棒は、継続して使用すると粘液でべたつくため、交換用を用意する。なお、べたついた綿棒は、中性洗剤で洗い、水分を切り乾燥させ再使用できる。

## ◆開葯場所の設置と葯の入出庫時間について

下記の事業所で花粉開葯を行いますので時間を厳守にご利用下さい。

なお、詳しい開設時期については各流通センター・共選所にお問合せください。

1. 開葯料金（税込）：①一般用＝生葯1g当り4円 ②りんご越冬用生葯1g当り：6円
2. 代金決済：6月22日（月）JA販売CIF登録口座より
3. 開葯所開設場所・時間：時間外での入出庫は、品質や開葯作業に支障をきたすため開所いたしません。

開葯場所	開設時間
西部流通C・中央流通C	午前8：30～9：00・午後4：30～5：30
信田支所前農業倉庫	午前8：30～9：00・午後4：00～5：00
東部流通センター	《平日》午前8：30～9：00・午後4：00～5：00 《土日祝日》：午後4：00～5：00
松代総合センター	午前10：00～12：00
川中島共選所	午前 8：30～9：30・午後4：00～5：30
真島フルーツセンター	午前 8：30～9：30・午後4：00～5：00
若穂果実流通センター	午前 9：00～12：00

### 4. 越冬花粉について

- 1) 昨年入庫した越冬花粉の配布：各部会支部又は流通センターより、お知らせ致します。
- 2) 今年のリんご越冬花粉の入庫：各開葯場所にて期間を確認してください。

## ◆訪花昆虫の保護について

訪花昆虫を導入する地域（個人で利用している方もいます）は、期間中の殺虫剤・除草剤の散布は実施しないよう厳守する。但し、除草剤は、ラウンドアップ・草枯らしMIC・コンパカレールに限って使用可能です。

## ◆「チェック！ながの県農業サポートメール」紹介について

県では農業被害の未然防止と被害軽減を図るため、災害発生の恐れがある場合、農業者の皆さんに技術対策を直接届けている。より迅速にかつ確実に情報を届ける、メール配信を利用した、民間の「メールマガジン」を活用した情報配信（無料）を活用する。

1. 配信媒体：メールマガジン(株)まぐまぐ
2. 配信する内容：災害の発生が予測される場合、注意喚起・事前対策などの情報。
3. 登録方法：【URL】 <http://www.mag2.com/m/0001627956.html> より

## ◆営農情報配信システム新規利用申込、登録内容変更について

営農情報配信システムは、重大な気象災害に係わる情報の注意喚起配信を実施します。

1. 申込方法：各流通センター、JAファーム店、営農資材センター 営農技術員まで  
利用規約をご確認の上、新規利用申込書又は登録変更申込書を提出ください。
2. 留意事項：申込書提出から登録まで数日が掛かります。  
1組員1メールアドレスまで。迷惑メール対応は、各自でお願いいたします。

## ◆JAグリーン長野凍霜害対策本部設置について

3月25日から5月22日の期間、本所営農販売部に設置致します。凍霜害対策本部では、凍霜害対策の注意喚起、災害発生時の調査対策を実施致します。

タイムリーな情報収集は、気象予報、気象アプリ、紹介しているアグリネットを有効活用し、早めの対策を実施する。

## ◆長野農業農村支援センターよりの、凍霜害に備えた対策について

凍霜害の未然防止のために作成された下記啓発ツールについて、果樹農業者等に対して速やかに周知・情報提供し活用として、下記ツールについてお知らせがきておりますので、ご活用ください。

### 1. 凍霜害対策啓発ツール

#### 1) 凍霜害対策パンフレット

<https://www.pref.nagano.lg.jp/nogi/sangyo/nogyo/gijutsu/documents/tosogai.pdf>

#### 2) 凍霜害対策動画「ずく出して凍霜害対策」 右のQRコードから動画を視聴できる。



## ◆農作業に係る留意事項について

毎年、地域住民より苦情が寄せられます。同じ住民として、配慮しながら農作業をする。また、薬剤散布及び農薬による河川水の汚染防止に注意する。

### 1. 農機具利用の際は、騒音に注意する。特に早朝等に注意する。

特に爆音機は、長野県の条例により、住居から直線距離にして200メートル未満の位置で使用しないこと。早朝及び夜間には、使用しないこととなっている。

### 2. 長野市では、廃棄物の野外焼却は禁止されている。例外として、農業者が行う稲わらや剪定枝等の焼却など認められているが、不要な野焼きはしない。住宅地等が近い場合は、隣近所に声をかけ、あらかじめ了解を得る等の配慮をする。天候や風向きに注意し、風の強い日には焼却しないといった点に配慮し、消防書への届け出を必ず行い適正な処理をする。

### 3. 農薬散布は、隣近所・園主に声をかけ、農薬飛散しないよう、時間帯や風向きに注意し、住宅・駐車場の車・洗濯物、河川、畜舎に注意するとともに、他の作物に薬液が掛からないように十分注意する。

農薬の調合液を作る時は、希釈倍率と使用量を守るとともに、調整液が残らないように必要量だけ調整する。やむを得ず残ってしまった調整液や散布器具を洗浄した液は、散布ムラの調整等に利用し河川には絶対に流さない。

なお、散布者自身の健康のため、マスク・カップ等装備をし、適切な対策を図る。

### **4. 農機具使用中事故が多発している。特に、使用者が増加している電動器具は、便利であるが、事故が増加している。安全を確認しながら農機具を使用する。**

## ◆令和8年度果樹経営支援対策事業2次(国庫事業)について

全体内容の詳細は、地区果樹営農技術員まで相談ください。

### 1. 内容

#### 1) 事業内容

①この事業は、果樹産地の生産基盤を強化するため、産地計画に位置付けられた担い手等を対象として、優良品目・品種への改植・新植等の取組を支援する事業で、産地に対して支援されるものです。

②補助金内容(主な品目。その他はご相談ください。)※下記内容は、10a当たりです)

品目・栽培区分	(下限本数)	改植	新植	未収益期間
りんご普通栽培※半わい化栽培含	18	15万円	2万円	22万円
りんご朝日ロンバス方	33	32万円	22万円	
りんごわい化栽培	62	32万円	22万円	
りんご高密度植栽培(新わい化)栽培	165	52万円	22万円	
りんご超高密度植栽培(トールスピンドル)	250	71万円	22万円	
ぶどう普通栽培	12	15万円	22万円	
もも普通栽培	18	15万円	22万円	
その他	品目により	同左	同左	

注)ネクタリンは、ももに含まれる。プルーンは、すももに含まれる。記載無いものは、ご相談時に確認ください。

#### 2. 申込方法

- 1) まずは、地区果樹技術員にご相談下さい。
- 2) 申込期日：2次 令和8年4月末まで